



伐採と再造林の一貫作業システムによるコストの低減 に関する現地検討会開催のご案内

ポイント

- ・再造林時の地拵えや植付を一貫作業とすることで、省力化やコスト低減、下刈り回数の削減につながる技術を紹介します。
- ・9月21日（木）13時30分から岡山県新見市 JA 晴れの国岡山新見駅前支店にて講演会、9月22日（金）10時00分から岡山県新見市天木山国有林にて現地検討会を開催します。

森林総合研究所関西支所は、林野庁近畿中国森林管理局と技術開発・普及等に関する連携協力協定を締結しており、その取組の一環として、平成25年度より、私有林関係者を対象とした現地検討会を開催しています。今年度は9月21～22日に、「伐採と再造林の一貫作業システムによるコストの低減」をテーマとして岡山県新見市において講演会、同市内の天木山国有林にて現地検討会を開催します。

伐採と造林の一貫作業の導入は、地拵えや植付の省力化により再造林コストの低減が図られるとともに、下刈り回数の削減が可能となることから、本現地検討会では、そのメリットとともに関連技術を紹介して一貫作業の促進を図ることを目的に開催します。

【テーマ】 伐採と再造林の一貫作業システムによるコストの低減

【共 催】 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所関西支所、
近畿中国森林管理局技術普及課、森林技術・支援センター、岡山森林管理署

【開催日時・会場】

<第1部>

日時：令和5年9月21日（木）13時30分～16時40分

会場：JA 晴れの国岡山新見駅前支店 3F ホール（大会議室）

（岡山県新見市高尾 2423） 【受付：13時00分～13時30分】

※ お車でお越しの方は、必ず添付資料（チラシ）に記載の「JA 晴れの国岡山 臨時駐車場」をご使用ください（店舗等への駐車はご遠慮ください）

<第2部>

日時：令和5年9月22日（金）10時00分～12時15分

会場：天木山国有林（岡山県新見市坂本）

集合場所：JA 晴れの国岡山 臨時駐車場（1日目の駐車場と同じ）

【受付：8時30分～9時00分、出発：9時00分】

※ 現地にはマイクロバスで移動します。お車でお越しの方は、本駐車場をご使用ください（店舗等への駐車はご遠慮ください）

【定 員】 第1部・第2部とも80名（定員になり次第締切）

【申込み】 別添の参加申込書によりEメールで9月1日（金）までにお申し込みください。

【添付資料】 伐採と再造林の一貫作業システムによるコストの低減（チラシ）、参加申込書

（裏面に続く）

【プログラム】

〈第1部〉 令和5年9月21日（木）

- ・開会挨拶 13:30-13:35
(近畿中国森林管理局 局長 國井 聡)
- ・林野庁の再造林の促進施策 13:35-14:25
(林野庁森林整備部整備課造林間伐企画班 造林間伐指導官 佐久間 彬)
- ・近畿中国森林管理局の一貫作業での再造林コストの低減 14:25-14:45
(近畿中国森林管理局森林整備課 造林係長 池上 豊)
- ・一貫作業における下層植生の成長と下刈の省力化 14:45-15:05
(近畿中国森林管理局 技術普及課長 池田 則男)
- 休憩 (15:05-15:15)
- ・エリートツリーを由来とするスギコンテナ苗の育成とその初期成長 15:15-15:45
(森林総合研究所林木育種センター関西育種場 育種研究室長 山野邊 太郎)
- ・林内に設置したシカ侵入防止柵の管理技術 15:45-16:10
(岡山県農林水産総合センター森林研究所 専門研究員 三枝 道生)
- ・全体質疑、閉会挨拶 16:10-16:40
(森林総合研究所関西支所 支所長 鷹尾 元)

〈第2部〉 令和5年9月22日（金）

- ・開会
- ・一貫作業システムについて
- ・伐倒木の集材～造材～端材処理実演
- ・ドローンによる苗木運搬実演
- ・コンテナ苗の植栽体験
- ・低コストシカ柵（展示）
- ・閉会

※林内に入りますので、安全な服装・装備でご参加ください。

問い合わせ先など

国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所関西支所長 鷹尾 元

広報担当者：森林総合研究所関西支所 産学官民連携推進調整監 軽部 正彦

問い合わせ先：森林総合研究所関西支所 地域連携推進室長 大谷 大介

Tel : 075-611-1201 (代) Fax : 075-611-1207

本資料は、京都府記者クラブに配布しています。

令和5年度 現地検討会

伐採と再造林の一貫作業システム によるコストの低減

令和3年度に閣議決定された森林・林業基本計画では「新しい林業」の展開として、伐採から再造林・保育に至る収支のプラス転換を図ることとしています。伐採と造林の一貫作業の導入は、地拵えや植付の省力化により再造林コストの低減が図られるとともに、下刈り回数の削減が可能となります。

本現地検討会では、そのメリットとともに関連技術を紹介することで、一貫作業の促進を図ります。

第1部 講演会

9/21 木

13:30 ~ 16:40

岡山県新見市高尾2423

JA晴れの国岡山 新見駅前支店 3Fホール

受付 会場入口
13:00~13:30 (大会議室)

定員
80名

第2部 現地検討会

9/22 金

10:00 ~ 12:15

岡山県新見市坂本

天木山国有林(一貫作業地)

受付 「JA晴れの国岡山」臨時駐車場
8:30~9:00

定員
80名



講演会 会場周辺図



現地検討会 会場位置図

● 駐車場等

21日、22日とも、「JA晴れの国岡山」臨時駐車場をご利用ください
22日の現地には、マイクロバスで移動します(約1時間)

● その他

宿泊場所の数に限りがありますので、早めに各参加者様で予約をお願いいたします

申込

締切：9月1日(金) (定員になり次第締切)

別添「参加申込書」をメールにてご送付ください (宛先：kc_fukyu@maff.go.jp)

※「参加申込書」のファイルは、近畿中国森林管理局ホームページの「新着情報」から入手できます。

入手が難しい場合は、参加申込書の記載項目をメール送信していただいても結構です。

※数日経過いたしましても申込書受領の返信がない場合は、お手数ですが再度お問い合わせいただきますようお願いいたします。頂いた個人情報はこの検討会の業務以外には使用いたしません。

共催

近畿中国森林管理局技術普及課、森林技術・支援センター、岡山森林管理署
国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所 関西支所

9/21 木

第1部 講演会

13:30-13:35	開会挨拶	近畿中国森林管理局 局長 國井 聡
13:35-14:25	林野庁の再造林の促進施策	林野庁森林整備部整備課造林間伐企画班 造林間伐指導官 佐久間 彬
14:25-14:45	近畿中国森林管理局の一貫作業での再造林コストの低減	近畿中国森林管理局 森林整備課 造林係長 池上 豊
14:45-15:05	一貫作業における下層植生の成長と下刈の省力化	近畿中国森林管理局 技術普及課長 池田 則男
15:05-15:15	休憩	
15:15-15:45	エリートツリーを由来とするスギコンテナ苗の育成とその初期成長	森林総合研究所林木育種センター関西育種場 育種研究室長 山野邊 太郎
15:45-16:10	林内に設置したシカ侵入防止柵の管理技術	岡山県農林水産総合センター森林研究所 専門研究員 三枝 道生
16:10-16:35	全体質疑	
16:35-16:40	閉会挨拶	森林総合研究所関西支所 支所長 鷹尾 元

9/22 金

第2部 現地検討会

10:00-	開会	
	一貫作業システムについて	チッパーによる端材処理
	伐倒木の集材～造材～端材処理実演 (タワーヤーダ) (プロセッサ) (チッパー)	
	ドローンによる苗木運搬実演	
	コンテナ苗の植栽体験	
	低コストシカ柵 (展示)	
-12:15	閉会	

低コストシカ柵 (低価格ネットと立木利用)

林業用ドローン

お問い合わせ

近畿中国森林管理局技術普及課

〒530-0042 大阪府大阪市北区天満橋1丁目8番75号

TEL : 050-3160-6729

E-mail : kc_fukyu@maff.go.jp

近畿中国森林管理局 技術普及課 宛

「伐採と再造林の一貫作業システムによるコストの低減」に関する現地検討会 参加申込書

氏名	所属	職名等	Eメール	電話番号

出席(○)・欠席(×)		移動手段(該当するものに○)		森林総合監理士 資格の 有(○)・無(×)	備 考
第1部	第2部	公用・自家用車	公共交通機関		

申込期限:9月1日(金)(定員になり次第締切)

<留意点>

(1)第1部・第2部共通

- ・会場及び集合場所までの交通手段や宿泊場所の確保は、各参加者様で御対応頂きますよう、お願いします。
宿泊場所の数に限りがありますので、早めに予約をお願いします。
- ・定員になり次第締め切りますので予めご了承ください。
- ・公用・自家用車でお越しの方は、必ず「JA晴れの国岡山」臨時駐車場に駐車してください(店舗等への駐車はご遠慮ください)。
- ・現地検討会の写真等を広報活動で利用する予定としておりますので、参加者が映り込む場合があることを予めご了承ください。
- ・ゴミが発生した場合は各自持ち帰りください。

(2)第2部

- ・「JA晴れの国岡山」臨時駐車場に受付時間厳守で集合願います。集合場所から会場まで、主催者が用意するマイクロバスでの移動となります。
- ・また、マイクロバスは、一人一席での乗車になること予めご了承ください。また、車中は控えめな会話にご協力をお願いします。
- ・林内に入りますので、ヘルメット、長靴、登山靴、手袋等を各自で御準備いただき、安全な服装・装備で御参加ください。
- ・マイクロバスへの乗降の際は、スパイク付き長靴での乗車はできないため、長靴の履き替え、登山靴の泥落とし等にご協力をお願いします。

*複数者の申し込みの場合は、シートを複写して使用する等、1名につき1枚の申込書を作成願います。

○参加申込書のファイルについて

近畿中国森林管理局のホームページ(<https://www.rinya.maff.go.jp/kinki/index.html>)の「新着情報」の「【プレスリリース】伐採と再造林の一貫作業システムによるコストの低減に関する現地検討会の開催について」からご入手ください。

※入手が難しい場合は、参加申込書によらず、参加申込書の記載項目をメールで送信していただいても結構です。